



令和6年度 宿利原小学校だより

宿っ子

7月号



学校のホームページは上のQRコードからお入りください



安全で思い出に残る夏休みに！

校長 濱田 直子

一学期も残すところあとわずかとなりました。この期間、子どもたちに大きな事故・事件もなく無事に終えることができました。このことについて、保護者や地域の皆様に心より感謝申し上げます。

このところ水難事故が連日報道されています。7月6日には鹿児島県南九州市で遊泳中の事故の報道がありました。私はその公園の近くの学校に赴任していた経験があり、その折には遠足や散歩等でも何度も訪れた場所でした。あの場所での事故と聞き、身の引き締まる思いがしました。安全面については、学校としても避難訓練や日頃の指導を通して常に指導していますが、PTAや地域の方による日頃の見守りや声かけが何よりも大切だと思います。どうぞ再度御指導お願いします。



〈今年も豊作の願いを込めてかかしをたてました。〉



〈不審者訓練の様子〉

さて、いよいよ夏休みに入ります。44日間という長期の休みですが、この休みを有意義に過ごさせ、心身ともにたくましく成長させることは学校や家庭の責任に負うところが大きいと思います。学校としては、担任が、学習の課題や理科作品・作文・図画などの作品応募の課題を出しています。長い休みですので時間はあります。特に、普段はなかなかできない作品応募などには積極的に取り組ませ、自分自身の力を高めつつ、自信に繋げる機会としても活用していただきたいと思います。

また、夏休みは家庭教育を見つめる良い機会でもあります。基本的な生活習慣や食育など、休みに崩れがちになるところではありますが、子どもと話し合いながら主体的に守ることができるように見守りをお願いします。

最後に、PTAでもお配りしました、「夏休みの生活のしおり」をよくご覧になり、特に「命を守る」ためには何が大切なのかをしっかりと指導してください。そして、2学期に全児童が元気な顔で登校できることを期待しています。



〈交通安全教室の様子〉



どうぞ有意義な夏休みに！！

